

出展ゾーン

管路
資器材

SPR-SE 工法エキスパンドタイプ

流下施工の強みを継承した裏込めレスの新たな自立管更生工法

1. 管路更生の資器材開発

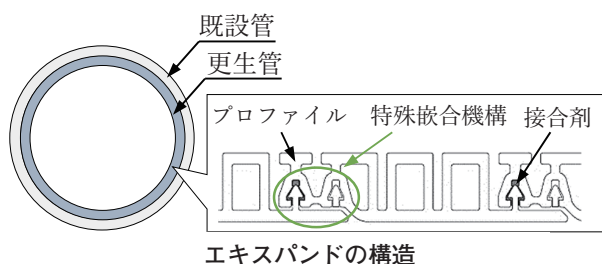
当社は、SPR工法・オメガライナー工法の開発に始まり、(公社)日本下水道協会認定の資器材(更生材料)を製造しております。管路更生工法の多くは施工現場での化学反応が必要ですが、当社の資器材は不要であり、**工場品質をそのまま現場へ**ご提供いたします。

2. SPR-SE 工法エキスパンドタイプ

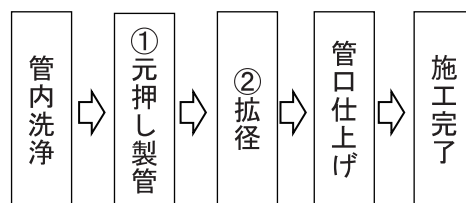
1) 工法概要

当社の自立管更生工法は、オメガライナー工法(適用口径150~400mm)、SPR-SE工法(450~1650mm)と、様々な老朽管へ対応できます。特にSPR-SE工法は下水を流下させながら施工可能な唯一の自立管更生工法であり、施工実績を年々拡大しております。この度、新たな自立管更生工法としてSPR-SE工法エキスパンドタイプ(以下、エキスパンド)を開発しました。

エキスパンドは**1日8時間施工かつ流下施工を実現**させた中口径(450~700mm)対応の工法であり、更生材(プロファイル)のオール塩ビ樹脂化による**品質面での際立ち**、裏込めレスによる**工期短縮**を図れる工法として実用化しております。

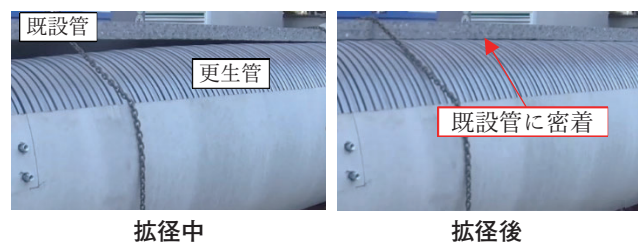


2) 施工手順



既設マンホール内に製管機を接地し、更生材をら旋状に製管し既設管内に送り込む製管工程①と、プロファイルの特殊嵌合機構とワイヤーを組み合わせることで更生管を**拡径(エキスパンド)**する工程②で、老朽化した管内に新しい更生管を構築します。

当社ブースにてプロファイル、製管機の実機展示、また製管・拡径工程に関して詳しくご紹介いたしますので、是非お立ち寄りください。



3. 官民連携 (PPP) による管路マネジメント

当社は、管路施設に関する幅広い製品・技術と永年培った経験を活かして、官民が連携して管路施設のマネジメントを行う「管路包括」事業に取り組んでおり、下水道サービスの持続安定的な提供に貢献しています。

当社ブースでは、**2015年から受託している北海道岩見沢市や、管更生を主業務とする千葉県柏市での管路包括**をはじめとした受託実績についてご紹介いたします。

また、官民連携や管路包括の概要を分かりやすく解説した動画や、柏市案件の概要や成果を紹介する動画も上映します。

小間番号

■ 札幌ドーム ■

N3-02

【出展者】積水化学工業株式会社

【所在地】〒105-8566 東京都港区虎ノ門2-10-4

【連絡先】TEL: 03-6748-6494 FAX: 03-6748-6565

担当部署: 環境・ライフラインカンパニー 管路更生事業部

ホームページはこちら→

